

1. 科目名 (単位数)	日本語教育概論 (2 単位)	3. 科目番号	EJJP3151
2. 授業担当教員	落合 哉人		
4. 授業形態	講義・演習・討論・発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	日本語教育について考えるコースとして、日本語教育の情勢、教育内容、教授法などをさまざまな面から概観した上で、日本語教育における教師の役割や仕事について考える。さらに、第二言語として日本語を教えるという、日本語教育に積極的に関わろうとする多くの学習者の一助にしたい。発表については、各自がアサメントでまとめた内容を発表し、それについての討論を実施していく。		
8. 学習目標	1) 日本語教育の情勢を理解する。 2) 日本語教育の概観を理解する。 3) 日本語教育における教師の役割を理解する。 4) 日本語教育における教師の仕事を理解する。		
9. アサメント (宿題) 及びレポート課題	【課題発表】 「授業計画」を立てる (教科書p. 154の見本を参考に授業1回分の教案を作成する) 【期末課題レポート】 第12回で発表した「授業計画」の改善 (どういった意図で変更を加えたかについても記述)		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】森篤嗣 (編)『超基礎・日本語教育』くろしお出版、2019 【教材】 第5回までに日本語教科書を各自1冊用意すること (出版社・学習レベルは問いません)。 【参考書】遠藤織枝 (編)『日本語教育を学ぶ [第二版]』三修社、2011		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 日本語教育の情勢を理解し、説明できるか。 2. 日本語教育において教師の仕事について理解できたか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度や日常の受講態度、課題や発表、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加・受講態度 総合点の30% 2 課題・発表 総合点の30% 3 課題レポート 総合点の40% なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生へのメッセージ	この授業では、みなさんが日本語を教える活動に関わる上でまず知っておくべき／体験しておくべき事項を取り扱います。そのため、以下のルールを順守することを求めます。 ・なるべくすべての回に出席し、積極的な姿勢で学習に取り組むこと。 ・授業中の私語、携帯電話の使用は許可しない限り、禁止。 ・質問や意見等はなるべく授業中に解決するよう心がける。		
13. オフィスアワー	授業内で知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション：日本語教育とは	事前学習	日本語教育について簡単に調べておく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第2回	「日本語学習者」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 20-28 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第3回	「日本語教師」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 30-37 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第4回	日本語の能力を評価する方法について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 39-46 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第5回	コースデザインの方法について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 48-57 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第6回	「教授法」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 59-65 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第7回	「主教材」「副教材」「教具」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 67-76 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第8回	学習者の「誤用」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 78-84 を読んでおく。
		事後学習	自分の出身国以外の国の日本語学習者の「誤用」をひとつ取り上げ、なぜそのような使い方が起きたのか考えた内容を提出する。
第9回	「ティーチャートーク」と「やさしい日本語」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 86-94 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第10回	「意味交渉」と「訂正フィードバック」について学ぶ	事前学習	教科書 pp. 96-103 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第11回	授業の流れを考える	事前学習	教科書 pp. 105-113 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。

第12回	「授業計画」を発表し、フィードバックを得る	事前学習	教案を作成し、提出する。また、発表準備を行う。
		事後学習	講義内容を整理する。
第13回	日本語教育の授業を観察する	事前学習	教科書 pp. 115-119 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第14回	日本語教師の資質と仕事について考える	事前学習	教科書 pp. 136-143 を読んでおく。
		事後学習	講義内容を整理する。
第15回	改善した「授業計画」(第12回参照)について改善案を発表し、さらなるフィードバックを得る	事前学習	改善した教案を提出する。また、解説の準備を行う。
		事後学習	講義内容全体を見直し、自分なりに整理する。